

1. 事前競技者登録済会員表の記入方法

昨年度会員登録をされていて、既に今年度の「SAJ 競技者登録」および「FIS 競技者登録」を済ませてある方は、この表に氏名が掲載されています。この表に氏名のある方は、必ず会員登録をすること。

(A) チャレンジ 25 キャンペーンに参加・不参加	「不参加」の場合のみチェックを入れる。
(B) 登録区分・会員番号	「登録済」にチェックを入れる。 この表に氏名が掲載されている方は既に「SAJ 競技者登録」および「FIS 競技者登録」を済ませている方なので、必ず会員登録が必要です。
(C) 会員区分	競技者登録情報より記載されていますので、変更は出来ません。
(D) 氏名・生年月日	競技者登録情報より記載されていますので、変更は出来ません。
(E) 郵便番号・電話番号・住所	競技者登録情報より記載されていますので、変更は出来ません。
(F) 競技・チームコード・チーム名	競技者登録情報より記載されていますので、変更は出来ません。
(G) 競技者登録・氏(ローマ字)	競技者登録情報より記載されていますので、変更は出来ません。
(H) 競技者登録・名(ローマ字)	競技者登録情報より記載されていますので、変更は出来ません。
(I) 各種資格 競技・教育	現在お持ちの資格にチェックが入っています。別表で登録してください。該当するクラブに配布します。 この欄にチェックが入っているのは「スキー功労指導員/準指導員」「スキー指導員/準指導員」、「スノーボード指導員/準指導員」、「クロスカントリー指導員/準指導員」の資格をお持ちの方です。 「正指導員」と「スノーボード指導員」のように、複数の資格をお持ちの場合を含む。
(J) 委託集金分(補償制度加入区分) 告知事項	「スキー補償制度」に加入希望の方は、希望する区分にチェックを入れる。希望しない方、および別途申込をする方は記載不要。加入の方は「告知事項欄」も必ず記入下さい。
(K) 表下の集計欄	各項目別の申込者数を記入する。「競技」はSAJ 競技者登録の区分。 用紙が複数枚ある場合は、最終のページに記載。

(L) その他 欄外の加盟団体名・地域・所属団体 コード、記載担当者名、記載日付、等	加盟団体名・地域・所属団体名およびコード番号が記載されています。「所属団体名」を 変更する場合は朱書きにて訂正する。その他は勝手に変更できません。記載担当者氏名は 書類に不備があった場合の問い合わせ用です。
---	---

<ご注意>

「各種資格」欄の「教育」部分で、「指導者」資格の中に複数の資格を持っている方が、その中の一つの資格を「抹消」される場合は、別途「資格返上届」様式を記載の上、提出する事となります。本表の「指導者」欄を抹消してしまうと、お持ちの資格全てを抹消されてしまいますので、十分にご注意ください。「資格返上届」については、事務局にお問い合わせ下さい。

「所属団体名」を変更される場合は、別途「平成28年度用 所属団体の内容変更の申請書」でも、所属団体名の変更を申請すること。本票にて「補償制度加入」欄を記入した場合は、別紙の申し込み書（保険パンフレット内）は提出不要です。

H28年度

平成26年度 事前競技者登録済会員表

(登録事項を○で囲んでください。
※所属制度に加入の方は加入する項目にチェックを入れてください。
※資格の削除以外はこの用紙での変更はできません。

Table with 4 columns: 1回目, 2回目, 3回目, 4回目. Rows: 加盟団体提出日, 担当署名, 当日の登録者人数.

マスターズはこの区分無くなりました。

(J)の加入区分および金額が変更になっています。ご注意ください。

Table with 4 columns: 加盟団体, 一般財団法人東京都スキー連盟, コード, G13, ページ. Rows: 形態, 所属団体.

※1 ノルディックは複数登録の場合でも1種別登録のみ
※2 登録料不要
※3 SAJ資格登録者は登録料不要、その他は登録料1000円

Main membership table with columns: 登録区分, 会員区分, 氏名(カナ), 生年月日, 性別, 所属, 競技種別, 各種資格, 各種保険, 告知事項, 登録料と登録費. Includes rows for members like 佐々木 一郎, 佐々木 三郎, 佐々木 四郎, 佐々木 二郎, 佐々木 花子.

(C) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K)

Summary table with columns: 会員区分, 資格(登録種別), 資格(教育関係), 種別. Rows: 一般, 大学生, 高校生, 中学生, 小学生, 指導者, コーチ, TD, 審判, 審判※2, 役員, 計費員, 指導者, 検定員, ハンドル, 種別.

(K)

2. 継続会員登録表（競技者登録情報あり）の記入方法

過去に一度でも「SAJ 競技者登録」および「FIS 競技者登録」をされていた方は、昨年度の競技者登録および FIS 登録をしていなくても、この表に氏名が掲載されています。 は希望者のみ記入

(A) チャレンジ 25 キャンペーンの参加・不参加	「不参加」の場合のみチェックを入れる。
(B) 登録区分・会員番号	今年度も登録を希望される方は「継続」にチェック。 今年度の登録を希望されない方は、チェックを入れずに提出。H28 年 6 月末までに登録の無い方に関しては、次年度の登録表からは抹消されます。
(C) 会員区分	現在の登録区分にチェックが入っています。変更のある方は朱書きにて訂正願います。 中学生 高校生の学年変更など。
(D) 氏名・生年月日	上段にはフリガナ、下段には氏名が記載されています。難字を使用されている方は一般的な字が記載されています。難字は今年度から使用出来ませんので、ご了承ください。 生年月日は同姓同名者の区別に必要なのでご記入ください。また、生年だけ、月日だけでは登録システムの都合上、登録が出来ません。(未記入の場合は、SAJ から戻されます)
(E) 郵便番号・電話番号・住所	電話番号 1 は自宅固定電話、電話番号 2 は携帯電話等、が記載されています。難字を使用されている方は一般的な字が記載されています。難字は今年度から使用出来ませんので、ご了承ください。
(F) 競技・チームコード・チーム名	会員登録と一緒に「競技者登録」をされる方のみご記入ください。チームコード・チーム名称は一覧表に基づいて記入。チーム名称が所属団体と同じ場合は記載不要。
(G) 競技者登録・氏(ローマ字)	今年度、競技者登録を希望する方のみ、競技種別の「更新」にチェックを入れる。競技者登録を希望しない方はチェックを入れずに提出。H28 年 6 月末までに登録のない方に関しては、次年度の登録表からは情報が抹消されます。また、学生に関しては「学年」を競技種別欄の一番下にある空欄部分へ記入。
(H) 競技者登録・名(ローマ字)	昨年度 FIS 競技者登録をされていて、今年も登録を希望する方は、競技種別の「更新」に

	<p>チェックを入れる。また今年「新規」で FIS 競技者登録をされる方は「新規」にチェックを入れる。登録を希望しない方はチェックを入れずに提出。H28 年 6 月末までに登録のない方に関しては、次年度の登録表からは情報が抹消されます。また、学生に関しては「学年」を競技種別欄の一番下にある空欄部分へ記入。</p>
(I) 各種資格 競技・教育	<p>現在お持ちの資格にチェックが入っています。別表で登録してください。該当するクラブに配布します。</p> <p>この欄にチェックが入っているのは「スキー功労指導員/準指導員」「スキー指導員/準指導員」、「スノーボード指導員/準指導員」、「クロスカントリー指導員/準指導員」の資格をお持ちの方です。</p> <p>「正指導員」と「スノーボード指導員」のように、複数の資格をお持ちの場合を含む。</p>
(J) 委託集金分(補償制度加入区分) 告知事項	<p>「スキー補償制度」に加入希望の方は、希望する区分にチェックを入れる。希望しない方、および別途申込をする方は記載不要。加入の方は「告知事項欄」も必ず記入下さい。</p>
(K) 表下の集計欄	<p>各項目別の申込者数を記入する。「競技」は SAJ 競技者登録の区分。</p> <p>用紙が複数枚ある場合は、最終のページに記載。</p>
(L) その他 欄外の加盟団体名・地域・所属団体 コード、記載担当者名、記載日付、等	<p>加盟団体名・地域・所属団体名およびコード番号が記載されています。「所属団体名」を変更する場合は朱書きにて訂正する。その他は勝手に変更できません。記載担当者氏名、電話は書類に不備があった場合の問い合わせ用です。</p>

< ご注意 >

新規で「SAJ 競技者登録」をされる方は、「SAJ 競技者登録のための選手宣誓書」を記入して、必ず登録用紙と一緒に提出の事。

「FIS 競技者登録」をされる方は、「FIS の選手宣誓書」(英文)を記入して、必ず登録用紙と一緒に提出の事。

毎年提出が必要です。

「各種資格」欄の「教育」部分で、「指導者」資格の中に複数の資格を持っている方が、その中の一つの資格を「抹消」される場合は、別途「資格返上届」様式を記載の上、提出する事となります。本表の「指導者」欄を抹消してしまうと、お持ちの資格全てを抹消されてしまいますので、十分にご注意ください。「資格返上届」については、事務局にお問い合わせ下さい。

「所属団体名」を変更される場合は、別途「平成 28 年度用 所属団体の内容変更の申請書」でも、所属団体名の変更を申請すること。本票にて「補償制度加入」欄を記入した場合は、別紙の申し込み書(保険パンフレット内)は提出不要です。

H28年度

継続会員登録表 (競技者登録情報あり)

(C) (注) 事項を○で囲んでください。 引川は未登録にて訂正してください。 継続会員登録申込み時必ず登録する競技にチェックを入れ、 競技者番号の確認及び記入をしてください。

Table with 4 columns: 1回目, 2回目, 3回目, 4回目. Includes fields for 加盟団体, 所属区分, and 加入区分.

マスターズはこの区分無くなりました。

(J) の加入区分および金額が変更になっています。ご注意ください。

Table with 4 columns: 加盟団体, 所属区分, 加入区分, ページ. Includes fields for 加入区分 and ページ.

(L) ※1 プルテックは複数登録の場合でも、1競技登録のみ ※2 登録料不課 ※3 SAJ資格保持者は登録料不課、その他は登録料1000円

(B) (A)

Main membership table with columns: 登録区分, 会員区分, 氏名(姓), 名(名), 性別, 生年(西暦)月日, 競技種別, 新規登録番号, 更新登録番号, 各種資格, 登録料, 加入区分, 告知事項, 会費割増率. Includes rows for members like 0075670, 0116329, 012827, 0090890, 0080752.

(K)

3. 継続会員登録表の記入方法

これまでに「SAJ 競技者登録」および「FIS 競技者登録」をされた事のない方は希望者のみ記載

(A) チャレンジ 25 キャンペーンの参加・不参加	「不参加」の場合のみチェックを入れる
(B) 登録区分・会員番号	今年度も登録を希望される方は「継続」にチェック。 今年度の登録を希望されない方は、チェックを入れずに提出。H28年6月末までに登録のない方に関しては、次年度の登録表からは抹消されます。
(C) 会員区分	現在の登録区分にチェックが入っています。変更のある方は朱書きにて訂正願います。 中学生 高校生の学年変更など。
(D) 氏名・生年月日	上段にはフリガナ、下段には氏名が記載されています。難字を使用されている方は一般的な字が記載されています。難字は今年度から使用出来ませんので、ご了承ください。 生年月日は同姓同名者の区別に必要なのでご記入ください。また、生年だけ、月日だけでは登録システムの都合上、登録が出来ません。(未記入の場合は、SAJから戻されます)
(E) 郵便番号・電話番号・住所	電話番号1は自宅固定電話、電話番号2は携帯電話等、が記載されています。難字を使用されている方は一般的な字が記載されています。難字は今年度から使用出来ませんので、ご了承ください。
(F) 競技・チームコード・チーム名	会員登録と一緒に「SAJ 競技者登録」をされる方のみご記入ください。チームコード・チーム名称は一覧表に基づいて記入。チーム名称が所属団体と同じ場合は記載不要。
(G) 競技者登録・氏(ローマ字)	競技者登録を希望する方のみ、競技種別の「新規」にチェックを入れる。また、「ヘボン式ローマ字」表記にて、氏名を必ずご記入ください。 また、学生に関しては「学年」を競技種別欄の一番下にある空欄部分へ記入。
(H) 競技者登録・名(ローマ字)	FIS 競技者登録を希望する方のみ、競技種別の「新規」にチェックを入れる。また、「ヘボン式ローマ字」表記にて、氏名を必ずご記入ください。 また、学生に関しては「学年」を競技種別欄の一番下にある空欄部分へ記入。
(I) 各種資格 競技・教育	現在お持ちの資格にチェックが入っています。別表で登録してください。該当するクラブ

	<p>に配布します。</p> <p>この欄にチェックが入っているのは「スキー功労指導員/準指導員」「スキー指導員/準指導員」、「スノーボード指導員/準指導員」、「クロスカントリー指導員/準指導員」の資格をお持ちの方です。</p> <p>「正指導員」と「スノーボード指導員」のように、複数の資格をお持ちの場合を含む。</p>
(J) 委託集金分(補償制度加入区分)告知事項	<p>「スキー補償制度」に加入希望の方は、希望する区分にチェックを入れる。希望しない方、および別途申込をする方は記載不要。加入の方は「告知事項欄」も必ず記入下さい。</p>
(K) 表下の集計欄	<p>各項目別の申込者数を記入する。「競技」はSAJ競技者登録の区分。</p> <p>用紙が複数枚ある場合は、最終のページに記載。</p>
(L) その他 欄外の加盟団体名・地域・所属団体コード、記載担当者名、記載日付、等	<p>加盟団体名・地域・所属団体名およびコード番号が記載されています。「所属団体名」を変更する場合は朱書きにて訂正する。その他は勝手に変更できません。記載担当者氏名、電話は書類に不備があった場合の問い合わせ用です。</p>

< ご注意 >

「SAJ 競技者登録」をされる方は、「SAJ 競技者登録のための選手宣誓書」を記入して、必ず登録用紙と一緒に提出の事。

「FIS 競技者登録」をされる方は、「FIS の選手宣誓書」(英文)を記入して、必ず登録用紙と一緒に提出の事。

「SAJ 競技者登録」と「FIS 競技者登録」の両方を希望される方は、SAJ と FIS 両方の選手宣誓書の提出が必要となります。

「各種資格」欄の「教育」部分で、「指導者」資格の中に複数の資格を持っている方が、その中の一つの資格を「抹消」される場合は、別途「資格返上届」様式を記載の上、提出する事となります。本表の「指導者」欄を抹消してしまうと、お持ちの資格全てを抹消されてしまいますので、十分にご注意ください。「資格返上届」については、事務局にお問い合わせ下さい。

「所属団体名」を変更される場合は、別途「平成 28 年度用 所属団体の内容変更の申請書」でも、所属団体名の変更を申請すること。本票にて「補償制度加入」欄を記入した場合は、別紙の申し込み書(保険パンフレット内)は提出不要です。

H28年度

平成26年度 継続会員登録表

(該当事項を○で囲んでください。
誤りは本書きにて訂正してください。
競技者登録を申込みされる方は登録する競技にチェックを入れ、
競技者番号の確認及び記入をお願いします。

Table with 4 columns: 1回目, 2回目, 3回目, 4回目. Rows: 前年度団体提出日, 担当氏名, 今回の登録者人数.

マスターズはこの区分無くりました。

(J)の加入区分および金額が変更になっています。ご注意ください。

Table with 4 columns: 加入区分, 一般財団法人東京都スキー連盟, コード, 013, 090, 999. Rows: 団体 (空白), 役員団体 全日本スキークラブ.

※1 ノルディックは複数登録の場合のみ、1種別登録分
※2 登録料不交
※3 SAJ資格登録者は登録料不交、その他は登録料1000円

Main membership registration table with columns for membership type, name, address, phone, and various fee categories (A-J). Includes handwritten annotations (C), (D), (E), (F), (G), (H).

B)
A)

SB
CC

(K)

4. 新規会員（移籍入会を含む）登録表の記入方法

今年度、始めてSAJ会員登録をする方、昨年度の登録は他の団体で行ない、今年度より本団体に移籍登録する方。 は希望者のみ記載

(A) チャレンジ25 キャンペーンの参加・不参加	「不参加」の場合のみチェックを入れる
(B) 登録区分・会員番号	<p>「新規」「移籍」のいずれかにチェック</p> <p>「移籍」にチェックを入れた方は、必ず0+昨年度の登録会員番号(6ケタ)(今年度の番号は7ケタになります)を記入する。</p> <p>なお、以前に登録をしても昨年度登録をしていない方は「新規」にチェックし、登録番号は記載しないこと。昨年度、1級を取得され、「暫定会員登録」が済んでいる方は、「新規」として登録の上、暫定会員証に記載されている「暫定会員番号」Xを記載して下さい。</p>
(C) 会員区分	「一般」～「小学生」のいずれかにチェック。小学生以下は「小学生」にチェック。
(D) 氏名・生年月日・性別	<p>上段にはフリガナを記載。下段には漢字で氏名を記載。難字を使用される方は、今年度より会員証への作字がされなくなりますので、一般的な字を記載して下さい。</p> <p>生年・月・日は同姓同名者の区別に必要です。必ず全てをご記入ください。生年だけ、月日だけでは登録出来ません。性別は「男・女」どちらかにチェックを入れて下さい。(未記入の場合は、SAJから戻されます)</p>
(E) 郵便番号・電話番号・住所	電話番号1は自宅固定電話、電話番号2は携帯電話等、区別して下さい。片方だけでも結構です。住所に難字が使用されている場合は、今年度より会員証への作字がされなくなりますので、一般的な字を記載して下さい。
(F) 競技・チームコード・チーム名	会員登録と一緒に「競技者登録」をされる方のみご記入ください。チームコード・チーム名称は一覧表に基づいて記入。チーム名称が所属団体と同じ場合は記載不要。
(G) 競技者登録	<p>希望する方のみ競技種別の「新規」、「更新」、「登録済」のいずれかにチェックを入れる。</p> <p>「新規」:今回初めて会員登録と同時に登録する場合。「更新」:昨年度移籍元の所属団体で競技者登録をされていて、移籍先の所属団体で今回の登録と同時に競技者登録をする場合。「ヘボン式ローマ字」表記にてローマ字氏名を記載し、「新規」以外の方は、必ず競技者</p>

	登録番号も記載する。 また、学生に関しては「学年」を競技種別欄の一番下にある空欄部分へ記入。
(H) 競技者登録	希望する方のみ記入。競技種別の「新規」、「更新」、「登録済」のいずれかにチェックを入れる。「新規」:今回初めて会員登録と同時に登録する場合。「更新」:昨年度移籍元の所属団体で競技者登録をしていて、移籍先の所属団体で今回の登録と同時に競技者登録をする場合。「へボン式ローマ字」表記にてローマ字氏名を記載し、「新規」以外の方は必ず競技者登録番号も記載する。また、学生に関しては「学年」を競技種別欄の一番下にある空欄部分へ記入。
(I) 各種資格 競技・教育	現在お持ちの資格にチェックが入っています。別表で登録してください。該当するクラブに配布します。 この欄にチェックが入っているのは「スキー功労指導員/準指導員」「スキー指導員/準指導員」、「スノーボード指導員/準指導員」、「クロスカントリー指導員/準指導員」の資格をお持ちの方です。 「正指導員」と「スノーボード指導員」のように、複数の資格をお持ちの場合を含む。
(J) 委託集金分(補償制度加入区分) 告知事項	「スキー補償制度」に加入希望の方は、希望する区分にチェックを入れる。希望しない方、および別途申込をする方は記載不要。加入の方は「告知事項欄」も必ず記入下さい。
(K) 表下の集計欄	各項目別の申込者数を記入する。「競技」はSAJ 競技者登録の区分。 用紙が複数枚ある場合は、最終のページに記載。
(L) その他 欄外の加盟団体名・地域・所属団体 コード、記載担当者名、記載日付、等	各所属団体に振られているコード番号を記載する。用紙が複数枚ある場合はページ数も記載。記載担当者氏名、電話は書類に不備があった場合の問い合わせ用です。

< ご注意 >

「SAJ 競技者登録」をされる方は、「SAJ 競技者登録のための選手宣誓書」を記入して、必ず登録用紙と一緒に提出の事。

「FIS 競技者登録」をされる方は、「FIS の選手宣誓書」(英文)を記入して、必ず登録用紙と一緒に提出の事。

「SAJ 競技者登録」と「FIS 競技者登録」の両方を希望される方は、SAJ と FIS 両方の選手宣誓書の提出が必要となります。

本票にて「補償制度加入」欄を記入した場合は、別紙の申し込み書(保険パンフレット内)は提出不要です。

